

「社会人講話」がめざすもの

～ 学校・P T Aの連携行事に同窓会が加わり、協力体制が強化 ～

秦野高等学校長 神戸秀巳

秦野高等学校に「社会人講話」（昨年度名称変更）が誕生して10年ほどになる、と講師を務めていただいた方からお聞きしました。校長として着任し、3年目ですが、教員個人のネットワークで講師を探すのには限界があり、何とか恒常的に卒業生に協力をお願いできる方法はないかと考え、平成26年10月に、秦野高等学校として『広陵人材バンク』を発足させました。

そして、昨年、同窓会役員皆様の快諾をいただき、「社会人講話」が同窓会の協賛事業に認められました。同窓会が協力している様子を生徒やP T Aが知ることで、同窓会がより身近なものとなり、やがて社会人となった後、『自分が世話になったから、今度は協力する番だ』となる可能性が膨らむことも期待しています。

今年が「創立90周年」であったことも大きく、昨年春に準備委員会を立ち上げ、実行委員会に移行していくうちに、明らかにP T Aと同窓会の関係が親密になっていきました。学校、P T A、同窓会が一緒になって事業を推進していく体制が確実に強化されました。

『生徒は3年間だが、卒業生は生きている限り』と言っています。秦野高等学校の卒業生は増え続けます。学校が元気な姿を頻繁に発信し、この協力体制が続く限り、秦野高等学校は地域（神奈川）にとって「なくてはならない学校」であり続けます。



◆講師紹介 ※秦野高等学校卒業生支援システム『広陵人材バンク』登録者

※ホームページ掲載にあたり、講師の氏名については姓のみを記載し、具体的な企業名等については省略させていただきます。ご承知おきください。

- | | | | | | | | |
|---|------|-----|---|----|------|-----|---|
| 1 | 企業経営 | 柏木 | 様 | 8 | 薬学 | 東垂水 | 様 |
| 2 | 法律 | 三竹 | 様 | 9 | 教育行政 | 川口 | 様 |
| 3 | 建築 | 加藤雅 | 様 | 10 | スポーツ | 猪狩 | 様 |
| 4 | 建設 | 山本 | 様 | 11 | 航空 | 柳川 | 様 |
| 5 | 製造 | 小宮 | 様 | 12 | 公務員 | 本田 | 様 |
| 6 | 研究職 | 加藤秀 | 様 | 13 | 教員 | 山田 | 様 |
| 7 | 医療看護 | 川名 | 様 | | | | |
- ＜分科会形式＞



講師たちとの直前打ち合わせ（9会場で情報機器を使用）



スポーツ・建築・建設・教育行政の講師たち



「社会人講話」の特徴は、職業の話にとどまらず、「人として大切なこと」「社会人に必要なもの」「高校生活で心がけるべきこと」など、秦野高等学校を卒業した先輩たちが、心をこめて、後輩である「秦高生」にメッセージを伝えてくれることです。



最近整備されたICT利活用教室(仮称)



記念事業で映像機器整備の視聴覚教室



【生徒の「感想」より】 ※一部を紹介します

■本日の話を聞いて、国税・マイナンバー・公務員のことを詳しく知ることができ、新たな興味もわいてきました。高校の時にやっていたことが大人になっても役立っていると講師がおっしゃったので、私も自分の特技を強化したいと思いました。

■国家公務員の中でも国税庁で働く方の話は聞いたことがなかったため、知らない話をいろいろと聞いて楽しかったです。税金については、今まで持っていたイメージががらりと変わりました。これを機に、自分の将来についてももう少し考えてみようと思います。

■ 私たちに身近なことで具体例をあげてくださったので、聞いていてとてもわかりやすかったです。秦野高校を卒業している方がこのように働いているのを知ることができて、すごく親近感がわきました。これから社会に出て行くにあたって、高校時代ってすごく大事なんだなと思えました。

■ 航空会社のことだけでなく、自分自身が成長するためのことまで聞くことができ、とても参考になりました。航空については今日初めて聞くことが多く、驚くことが多かったです。今日の講義で、航空にとっても興味がわきました。

■ 話を伺って、総合職というものがあることを初めて知りました。また、いろいろなことにチャレンジし、与えられたチャンスを大切にしたいと思いました。

■ 『自分に矢印を向けて、今やれることを考える。』この言葉がすごく響きました。今の自分が部活で立っている状況に当てはまっているからです。簡単に他人のせいにならないで、自分ができることをできる限りの力で、100%で取組んでいきたいと思いました。誰かを支えたりサポートするのは大変だけれど、すごくすてきなことだなと感じました。

■ 講話を聞いて、周りだけでなく、自分を中心に反省点や気になることを見つけていくことで、楽しむことに一歩近づくのかなと思いました。将来はコーチやアシスタントになりたいと思っているので、今回学んだことを励みに頑張りたいと思います。

■ 自分はチームのためにできることを精一杯行おうと思いました。将来、立派な大人になるためにも、何事にも100%で取り組みたいと思います。

■ 講話を受ける前はこの仕事についてあまり知らず、地味な仕事なのかなと思っていましたが、『100%誰かのために働ける仕事だ』と聞いて、とても良い仕事だと思いました。今まであまり知らなかった仕事の良さを知ることができて、良かったです。

■ 自分がこれから先どういう生活をしていけば良いのかということが想像でき、とても良い経験になりました。受験勉強はとても不安だったけど、『これから何でもできる』というお言葉にとっても勇気をもらいました。

■ とても関心が持てる話でした。自分は今まで、「まだこれから勉強すればいいや」と思っていたけど、今できることを少しずつでもいいからやっていきたいなと思いました。

■ 私は将来、薬剤師もしくは医療関係者になりたいと思い、「チーム医療」にも大変興味がありました。「チーム医療」に関することを聞くことができたので、今回の話は今後のことをしっかりと考えるものになりました。

■ 将来、医療関係に就きたいと思っています。今日の話聞いて、薬剤師という職業の責任の大きさや、人の命を預かることの覚悟が必要だということがよくわかりました。

■ 医師に求められる資質として、体力、学力、コミュニケーション能力とありましたが、今の私なら学力以外の2つにはとても自信があります。話を聞いて、特に英語は必要だということがわかったので、これから先、しっかりと勉強をして、小さい頃からの憧れである医療の仕事に就けたらいいなと思いました。



■ふだんお医者さんの話を聞くことがないので、聞けて良かったです。医者の中でもいろいろな種類に分かれていて、例えば、内科でもたくさん種類に分かれているのにびっくりしました。また、本物の器具に触れてみて、これで細かい作業をしているのかと思うと、お医者さんってすごいなと思いました。

■研究者は、長い時間をかけないと成就しないのは、少し残念だった。けれども、自分の好きなことや興味のあることに一生を使うことができるのは、自分の生きがいになると思った。それほどに興味を持てることをこれから探していけたら良いと思った。

■自分の好きなもの、興味を持ったことについて研究するのはすごく良いなと感じました。鯨の祖先がカバであるなど、驚く発見がたくさんあり、新たな知識を得るのはとても面白いと感じました。先生の話はとても面白くて、興味を持ちました。あっという間に時間が過ぎてしまいました。



■土木と聞くと、少し地味なイメージがあったけれど、本当は自分の生活の身近にあつてとても面白いものだなと思いました。講話では、自分の将来の夢につながる場所もあつたので、志望校を決めることなど、様々なところで活かしていきたいと思います。

■建設のことだけでなく、「社会人とは何か」「今私たちが何のために勉強しているか」など、とてもためになる話が聞けて、すごく有意義な時間を過ごすことができました。話の一つひとつがわかりやすく、面白かったです。今日聞いたことを踏まえて、これから進路を考えたりしたいと思いました。

■とてもわかりやすく、楽しく講話を聞くことができました。今、将来何になりたいかは決まっていなくても、世の中にはいろいろな仕事があつて、私はこれからどんな職業でも就けるんだと思いました。役割につくための勉強だと思うと、これから頑張れそうな気がしました。

■自分は建築をなんとなく選択していましたが、前よりも興味がわきました。自分の関わった建物が地図に残るし、運が良かったら、死んでも残る。とてもすごいことだと思いました。自分の建物でそれを使った人が喜んでくれる。そして、命を背負ったりもしている。すごい仕事だと思いました。

■ふだん学校では学べないようなことを学べて良かったです。自分も社会の中で自分に役割ができるような社会人になりたいと感じました。そういう意味でも、今回の講話で、将来自分の関わる仕事の視野が広がって、本当にためになりました！

■私たちの連絡を取り合う手段の一つとして、LINEやメールがあるが、お互いの顔を合わせてのコミュニケーションがどれだけ大切かがわかりました。始めからすべてがうまくいくことはなく、成功させるために様々な工夫をし、努力しなくてはならないと聞き、大人になっても、学ぶことはたくさんあると思いました。

■一生懸命やっても、一つのことを成し遂げるためには、周りの人の助けがあるからできるわけで、頑張ることの大切さをお聞きして、なるほど、自分一人ではできないから、

周りの人に感謝しないといけないと思いました。他にも、多くのことを学ぶことができました。

■今まで弁護士という職業について深く考えたことがなく、それどころか未来の自分の進路もろくに考えていませんでした。ですが、今回の講話で、「仕事をすることの大変さ、今から勉強することの重要性」を感じました。また、弁護士の仕事は、「時間にしばられない。感謝された時にやりがいを感じる」というところに魅力を感じました。

■講師の話聞いて、教員になってみたいという気持ちが強くなりました。今までは、なんとなくでしかわかっていなかった教員になるための方法がしっかりわかったので、良かったです。教員の難しさや楽しさ、やりがいなども、手紙を使ってわかりやすく説明してくださったので、とてもよくわかりました。

■小学校5年生の時の担任の先生がきっかけで教員になりたいと思いました。教員に一番必要なことは、子どものことを一番に考えて仕事することだということがわかりました。ただ勉強をしていればいいわけではなく、人のことを考えられるような人間になることも始めようと思います。自分の夢についての考えを見直すきっかけになりました。今日の講話で、改めて、教員がすばらしい職業だと思いました。

■自分が将来本当にこのまま教員になるのかどうかはまだわからないけれども、もしもなると決まったら、今回聞いた話を生かしていけるといいなと思いました。教員に限らず、どんな仕事も大変なことと楽しいことがあると思うけれど、将来の自分が生き生きとできるように、今を大切にしていきたいと思いました。



〔参考〕

- 秦野高等学校ホームページ「秦高からの最新情報」「校長室」より
先輩から学ぶキャリア教育「社会人座談会」（平成28年8月実施）

<http://www.hadano-h.pen-kanagawa.ed.jp/gaiyou/koutyou/h28-koucyou016.pdf>